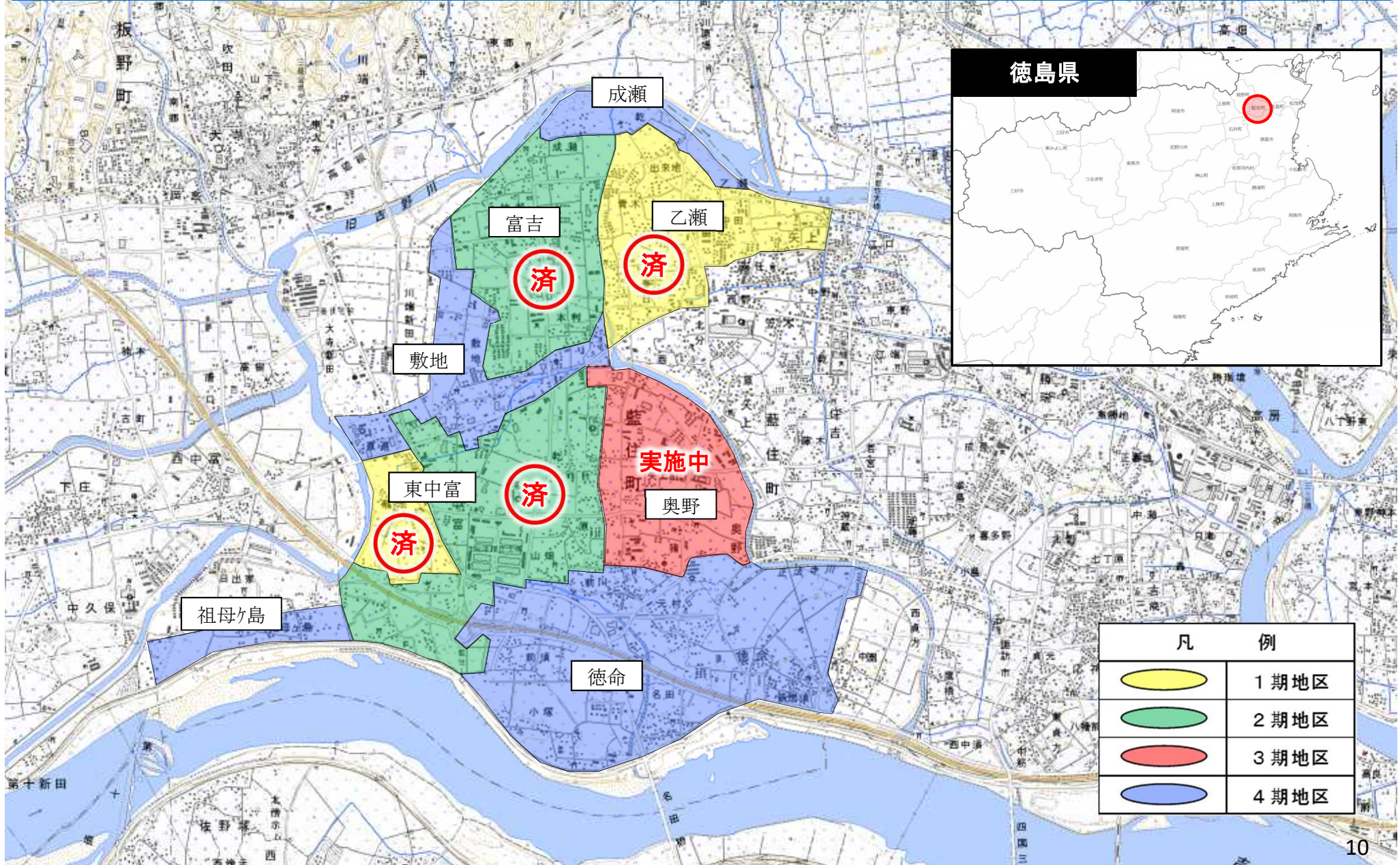


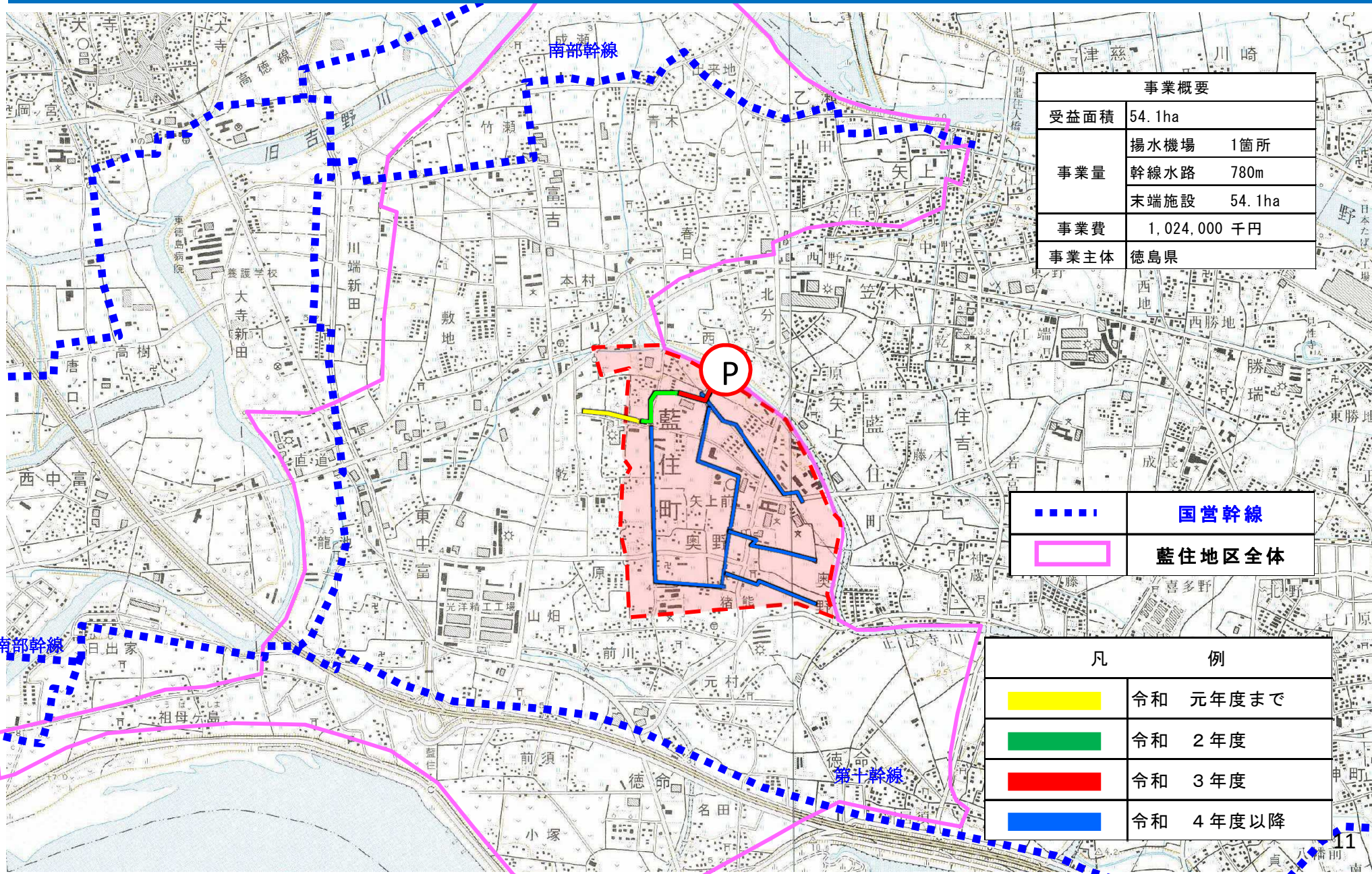
再評価【番号6】

地盤沈下対策事業  
藍住3期地区

# 1. 事業箇所



# 2. 事業計画



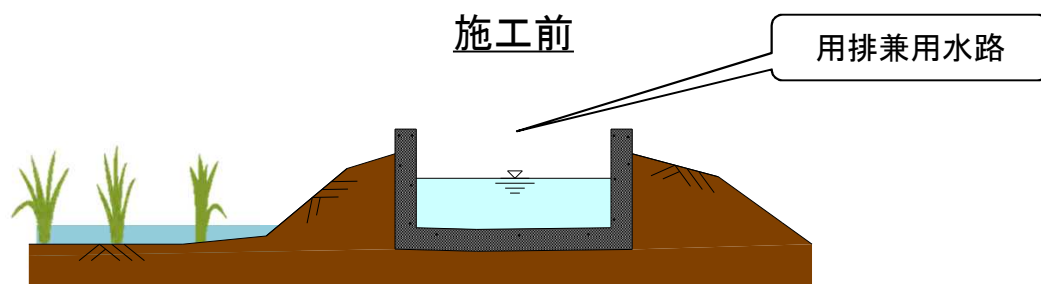
事業概要	
受益面積	54.1ha
事業量	揚水機場 1箇所
	幹線水路 780m
	末端施設 54.1ha
事業費	1,024,000 千円
事業主体	徳島県

■■■■■	国営幹線
□	藍住地区全体

凡	例
■	令和 元年度まで
■	令和 2年度
■	令和 3年度
■	令和 4年度以降

# 3. 整備計画

## 整備計画のイメージ



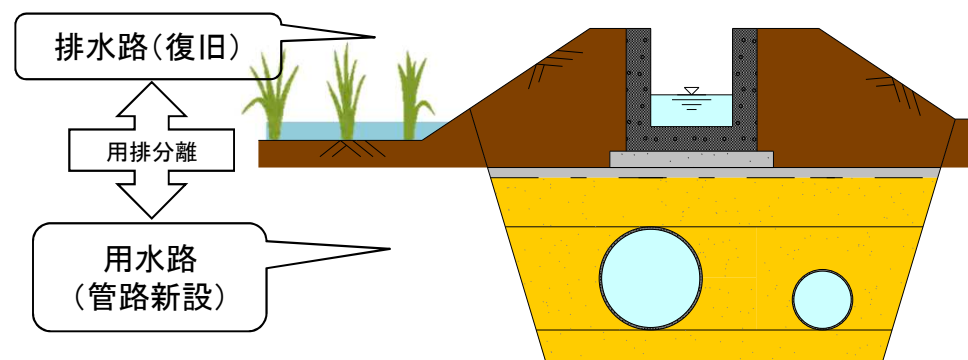
### 【課題】

- 地盤沈下に伴う水路の不等沈下により
- 通水能力不足が発生
- 地下水に依存地区においては塩水化



### 【対応】

- パイプライン化による地盤沈下対策  
(地盤変動の影響を受けない用水の安定供給、  
営農作業の省力化等)
- 水源転換による水質改善



# 4. 実施状況

揚水機場

施工前



施工中



用排水路

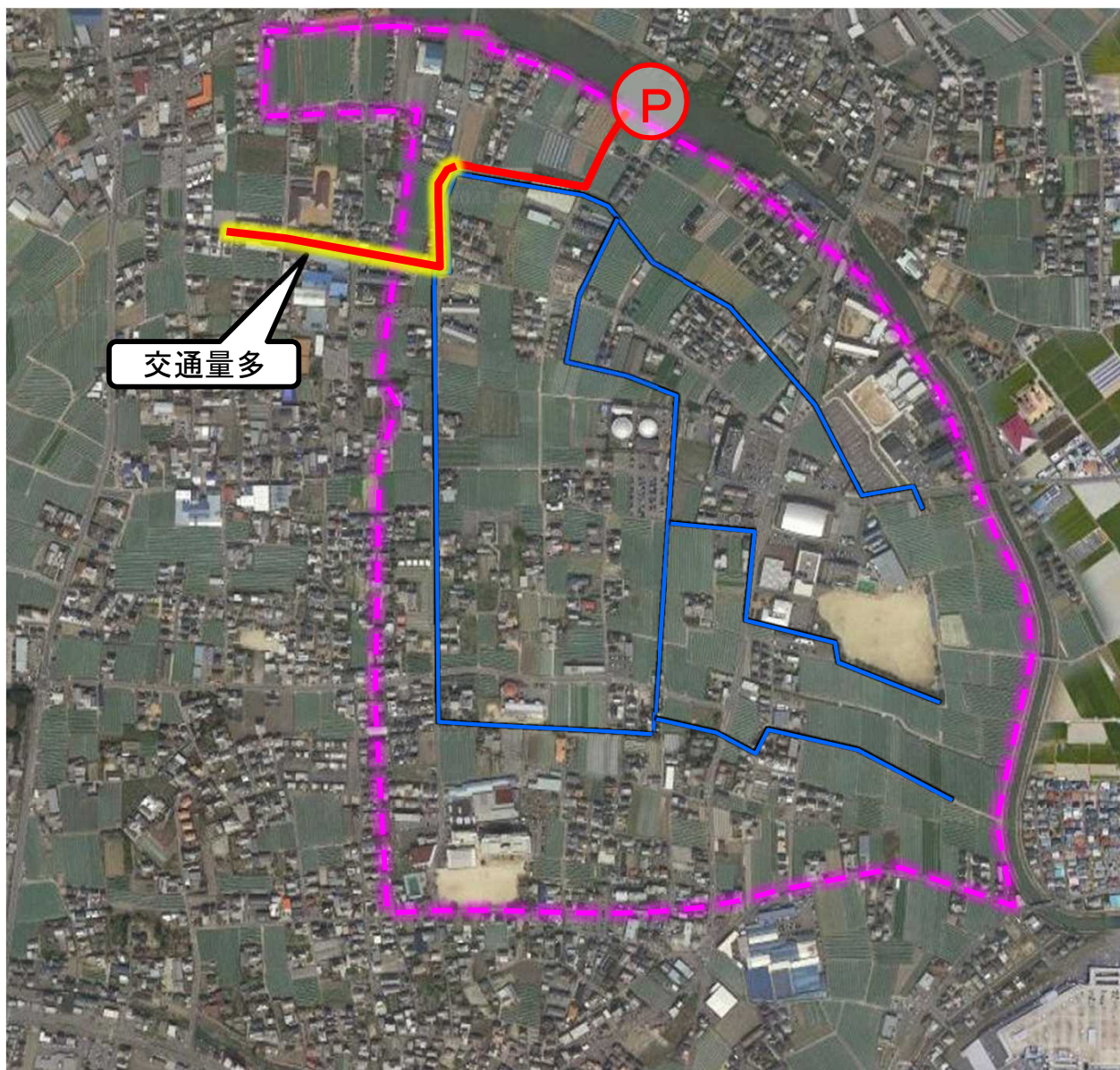
施工前(開水路)



施工後(パイプライン化)



## 6. 今後の見通し



- ・施工調整に時間を要する交通量の多い区間の施工がR2年度に完了

- ・今後進める支線水路の施工区間について地元調整が完了

- ・予算の重点配分による支線水路工事の推進の加速

令和5年度完了を目指す

# 7. 費用対効果

## 総 便 益

- 1 作物生産効果
- 2 営農経費節減効果
- 3 維持管理費節減効果
- 4 水源かん養効果
- 5 国産農産物安定供給効果

**15億4,192万6千円**

## 総 費 用

事業効果発現に必要な費用

**12億7,681万6千円**

$$\text{総便益} / \text{総費用} = 1.20$$

■今後の対応方針（案）

**事業継続**